【セカンドオピニオン】

医療の分野では一般的になりつつある「セカンドオピニオン」。手術等の重大な決断をする時に、当事者以外の第三者の医師に意見を求めることです。

法律、税金、建築等の専門知識が必要な不動産の分野においても、「セカンドオピニオン」のニーズが高まっています。不動産取引は高額で難解であるにもかかわらず、取引業者から十分な説明を得られないままに決断を急かされるケースが多く見受けられるからです。

当社では、安曇野での不動産売買の取引実績と移住や空家に関するコンサルティング経験を活かし、取引に関わらない第三者の専門家として助言等を行う「セカンドオピニオン」を行っています。不動産売買取引において、下記事例にあてはまる場合はお気軽にご相談ください。尚、「セカンドオピニオン」は、書類と現地確認によるアドバイスとなりますので、物件調査や交渉等の業務は含みません。

相談料　25,000 円 / 件

（セカンドオピニオンの事例）

《土地建物購入》
　購入検討物件の立地環境、住宅診断、価格等の妥当性、懸念事項等のアドバイス

《土地建物契約》
　契約予定物件の契約書類等の確認、契約に伴う注意点等のアドバイス

《土地建物売却》
　他業者にて販売中物件の価格等の妥当性、販売方法等のアドバイス

2026.3 改定